

釧路市公共施設等総合管理計画（令和5年3月改訂版）【概要】

1 計画の概要

釧路市公共施設等総合管理計画は、本市が保有する公共施設等について、個々の公共施設等の設置目的と果たす役割を十分に尊重することを前提としながらも、人口構成の推移に伴う市民ニーズの変化への対応、公共施設等の維持管理コストの縮減、更新費用の負担軽減と平準化を目的として、平成27年9月に策定しました。

計画期間	2015(平成27)年度から2052(令和34)年度までの38年間	
対象施設	公共建築物	普通会計保有建築物（行政系施設、市民文化系施設 など） 企業会計保有建築物（病院施設、公設地方卸売市場施設 など）
	インフラ施設	道路、橋梁、河川、公園、上水道、工業用水道、農業水道、 下水道、港湾施設

2 人口と財政の現状と課題

○人口の現状と課題

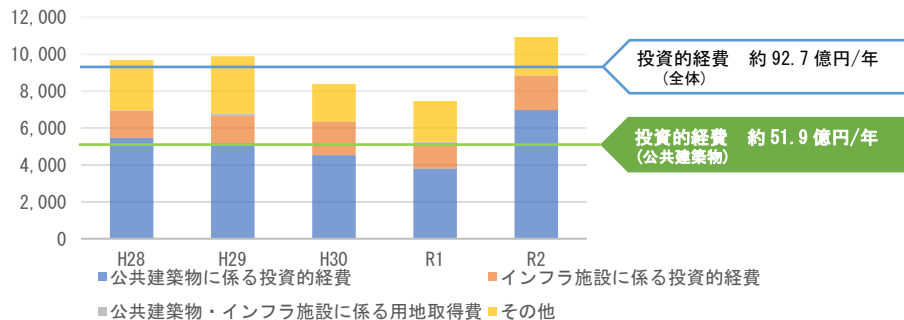
本市の人口は、昭和55年の227,234人をピークに減少傾向となっており、令和2年では、165,077人（約27%減少）となっています。

さらに、釧路市人口ビジョンの推計によると、今後も減少傾向は続き、令和22年には約13.8万人（約39%減少）と推計されています。

○財政の現状と課題

投資的経費は、平成28年度から令和2年度までの5年間の平均で約92.7億円となっており、そのうち公共建築物にかかる投資的経費は約51.9億円となっています。

【投資的経費の推移】



3 公共施設等の現状と課題

○公共施設等の保有量（令和2年度末時点）

【普通会計保有建築物】

用途	施設数	延床面積(㎡)
行政系施設	41	53,522.51
市民文化系施設	83	57,241.05
保健・福祉施設	27	19,586.77
社会教育系施設	20	28,473.29
スポーツ・レクリエーション系施設	49	87,035.74
子育て支援施設	32	12,346.02
産業系施設	19	37,342.80
供給処理施設	13	9,861.05
医療施設	3	7,237.97
学校教育系施設	49	279,014.53
公営住宅	70	442,159.02
公園	90	4,403.86
その他	58	55,620.64
合計	554	1,093,845.25

※建物のない施設や賃借施設など285施設は除いています。
※複数機能を持つ施設は、機能別に施設数および延床面積を計上しています。

【企業会計保有建築物】

用途	延床面積(㎡)
病院施設	55,087.79
上水道施設	22,896.24
工業用水道施設	332.16
下水道施設	53,785.71
公設地方卸売市場施設	12,924.00
港湾施設	46,853.12
合計	191,879.02

【インフラ施設】

用途	保有量
道路	1,443.99km
橋梁	58,066.60㎡
河川	1,131.632m
公園	509.01ha
上水道(管路)	1,166.29km
工業用水道(管路)	6.93km
農業用水道(管路)	93.43km
下水道(管路)	1,479.21km
港湾施設(外郭施設)	3.62km
港湾施設(係留施設)	4.54km
港湾施設(船舶給水管路)	20.69km

○公共施設保有量および有形固定資産減価償却率の推移

令和2年度末時点における公共施設保有量は1,065,463㎡であり、老朽化の度合いを表す有形固定資産減価償却率は62.68%となっています。

※上記の公共施設とは、統一的な基準による地方公会計における「勘定科目：有形固定資産＞事業用資産＞建物」に該当する資産のうち、一般会計等に含まれるものをいう。

○過去に行った対策の実績

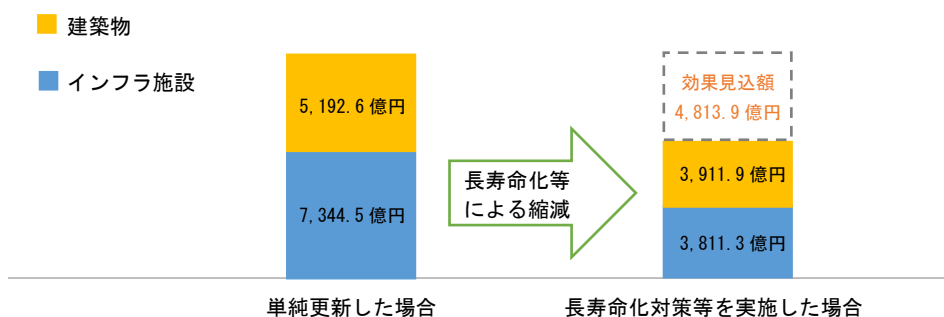
項目	対策実績
集約化・複合化事業	釧路市緑ヶ岡・貝塚ふれあいセンター、釧路市共栄ふれあいセンター
長寿命化事業	宝橋通恒久再生舗装工事、循環線恒久再生舗装工事 など
除却事業	旧釧路市立弥生中学校
民間施設の有効活用	釧路市中央図書館

4 維持管理・更新等に係る経費の見込み

○長寿命化対策等の効果見込額

本市が保有する公共施設等を現状の保有量のまま維持する前提で、各個別施設計画等に基づき長寿命化対策等を実施した場合の効果額は、今後 32 年間で 4,813.9 億円（10 年間で 1,117.9 億円）の効果が見込められます。

効果見込額：今後 32 年間で 4,813.9 億円



5 公共施設等の管理に関する考え方

○全体方針・用途別の改善の方向性

(1) 普通会計保有建築物

① 学校教育系施設・公営住宅・公園を除く施設

全体方針	人口減少や人口構成の変化に応じた対応
	地域の特性に応じた施設配置
	公共施設等の VFM(Value For Money)
	安全の確保
	将来世代負担の抑制
改善方針	総量の圧縮（施設重視から機能重視へ）
	管理・運営の見直し
	近隣自治体との連携
	施設の長寿命化と維持管理コストの縮減
	財政制約の設定
継続的・総合的なマネジメント	
受益者負担の適正化	

- ② 学校教育系施設
- ③ 公園（建築物）
- ④ 公営住宅

(2) 企業会計保有建築物

- ① 病院施設
- ② 上水道施設
- ③ 工業用水道施設
- ④ 下水道施設
- ⑤ 公設地方卸売市場施設
- ⑥ 港湾施設

(3) インフラ施設

- ① 道路
- ② 橋梁
- ③ 河川
- ④ 公園
- ⑤ 上水道
- ⑥ 工業用水道
- ⑦ 農業用水道
- ⑧ 下水道
- ⑨ 港湾施設

※(1)①以外は記載省略しています。

○ユニバーサルデザイン化及び脱炭素化の推進方針

施設の改修や更新等を行う際は、ユニバーサルデザイン及び釧路市地球温暖化防止実行計画に基づく脱炭素化の推進に努めます。

○今後の目標

(1) 普通会計保有建築物の延床面積

「釧路市公共施設等適正化計画」における普通会計保有建築物の延床面積の削減目標に基づき、延床面積およびライフサイクルコストの適正化を図ります。

(2) 公営住宅の目標管理戸数

将来推計世帯数や公的借家率等を勘案し、2027（令和 9）年度の目標管理戸数を設定しています。

6 フォローアップの方針

○計画の見直しと実施計画等の推進

- (1) 計画の見直し
- (2) 実施計画等の推進
- (3) 取組体制
- (4) P D C A サイクルの推進に係る方針

○情報の共有

- (1) 公有資産マネジメントシステムの活用
- (2) 地方公会計（固定資産台帳）との連動

○市民等との協働

これまでの主な改訂内容

【令和 4 年 3 月改訂】

- (1) 長寿命化対策等を実施した場合の維持管理・更新等に係る経費の見込みの追加
- (2) 長寿命化対策等の効果見込額の追加
- (3) 公共施設保有量および有形固定資産減価償却率の推移の追加
- (4) 過去に行った対策の実績の追加
- (5) ユニバーサルデザイン化の推進方針の追加
- (6) P D C A サイクルの推進方針の追加
- (7) 計画の位置付けおよび対象施設の掲載
- (8) 施設保有量や人口等の時点修正
※その他、対象施設の追加、元号や文言の修正などを行いました。

【令和 5 年 3 月改訂】

- (1) 脱炭素化の推進方針の追加